

TRIPLE C] PROJECT - ART 募集要項

ミッション：

- 亶理町の人たちとともに、アートを通して町の課題解決を行うと同時に、町自体の形をかえていく

ゴール：

- 亶理町に多くのアート作品が溢れ、世界に文化の町として認識されること
- 亶理町の人々が、アーティストとの交流を通して自分や、町の可能性に気づき、新しい文化が生まれる土壌ができること
- 亶理町の人々が、プロジェクトへの参加を通して結束が強まり、よりしなやかで防災に強いコミュニティが形成されること

キーワード：

- LARGE：とにかく。でかく。
 - 広い空間と、制作現場を活かし、亶理町を世界でも類を見ない、単体で町のランドマークになるような大型パブリックアートが次々と生まれる場に
- INTERACTIVE：見てるだけじゃつまらない
 - ギャラリーで見るだけでなく、触って、登って、遊んで、感じて、皆が感覚的に楽しめるインタラクティブな作品
- COLLABORATIVE：町の人と共に
 - 町に残るものだからこそ、町の人たちや協力企業と一緒に考え、アートを通して町の課題解決を行っていく
- ※提案作品がすべて上記に当てはまる必要はございません（例えば、パフォーマンスや、劇、映像などのメディアウムも応募歓迎）

プログラムについて：

- このレジデンスプログラムは個人の制作に没頭するためのレジデンスではなく、コミュニティの活性化やまちづくりを目的としたプログラムです
 - 滞在期間中にご自身の制作を行うことや、亶理町の外での展示の実施は可能ですが、プログラムの参加の条件としては要件に適した作品制作を行う事が前提となります

- 参加アーティストには町の人や企業との対話を通して、町のポテンシャルや課題を発掘し、作品制作を通してコミュニティの活性化を行っていただきます
- 制作費は報酬とは別にプログラムが負担、参加確定後、リサーチの上で企画提案を行っていただき、予算を割り当てます
- プロジェクトの数は、提案いただくプロジェクトの規模によって相談となります

プロジェクトの要件

- かならず、コミュニティと何らかの形で関わりが生まれること
- 亘理町の町の人々に新しい気付きやインスピレーションを与え、有形無形の形で町に残ること
 - 提案いただき、制作された作品は原則としてプログラムに寄贈いただきます
- メディウム
 - 平面、立体、デジタル、パフォーマンス、写真、執筆などメディウムは問いません
 - 大型作品やランドスケープアート等に関しては、DIY チームや、設計士、施工業者等が全力でサポートします
- プロジェクトの例（参考）
 - 現状フラットな広大な公園にランドスケープアートや、植栽、立体的な遊具彫刻、ベンチ、屋外舞台等を制作
 - 地元の小学校で遊具彫刻や、壁画を生徒と共に制作
 - 町の歴史や、震災のストーリーをヒアリングし、ドキュメンタリーや演劇を制作

応募資格

- 年齢：18～40歳

応募手順

- ～5月10日：以下の情報を見ることができる、もしくはダウンロードできる URL を応募フォームの備考・実績が見られる URL に入力してください。
 - 作家プロフィール、ポートフォリオ、SNS、展示歴、メディア掲載などがわかるリンク
 - このプログラムで実現したいプロジェクトの提案
 - 何をどう実現したいか
 - どのように町に貢献したいか
 - 採択後に変わることは問題ございませんし、現実的である必要はございません
- ～5月26日：1時審査結果発表
- 5月26日～6月5日：現地視察

- 面接、現地視察
- チームとのディスカッション
- 6月5日～6月15日：提案書の再提出
- 6月30日：最終結果発表